

ジュニアスポーツ指導者のための情報誌

神奈川県スポ少だより

編集：神奈川県スポーツ少年団総務広報部会
 発行：（公財）神奈川県スポーツ協会神奈川県スポーツ少年団
 発行者：安倍 正弘（神奈川県スポーツ少年団本部長）
 〒221-0855 横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1

- ごあいさつ
- エンジョイスポーツフェスティバル記録
- エンジョイスポーツフェスティバル 下半期
- 市本部だより
- 指導協だより
- 編集後記

スポーツクリ



スポーツ振興くじ助成事業



ごあいさつ

公益財団法人神奈川県スポーツ協会理事
 神奈川県スポーツ少年団
 本部長 安倍 正弘

日頃より、スポーツ少年団育成事業に格別なご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

1962年に産声を上げてから60有余年、「スポーツ少年団」は何を目指し組織され、どのような活動をしてきたのか。…私たちは子どもたちの今日的なスポーツ環境の変化（「今、日本の学校スポーツが大転換期にあります」）の中で、各単位団が子どもたちのために、new「地域ジュニア・ユーススポーツクラブ（仮称）」へと歩み（進化）を進めていく必要に迫られています。

更なるご理解とご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

1 少子化による団員の減少への取組みをしよう

- 幼児・低学年・母親等へのスポーツ環境づくり（ACPへの取組）
- ユース期へのスポーツ環境づくり（中学生部活動地域展開への連携・協力）

2 リーダー組織の拡充と充実への取組みに挑戦しよう

- 卒団式を無くし、新しいタテ繋がりクラブづくり
- リーダー団員（中学生以上）の拡充と充実したリーダー活動づくり
 <リーダー育成：JRS＝ジュニアリーダースクール、SRS＝シニアリーダースクール>
 - ・5年生団員 → 県・市 JRS 参加 ⇨ JR 認定証授与 → (県・市リーダー会)
 - ・6年生団員 → 県・市 JRS 参加 → JR 認定証授与 → (県・市リーダー会) → 関東 JRS 参加
 - ・中学生団員 → 県・市 JRS 参加 → JR 認定証授与 → (県・市リーダー会)
 → 関東 JRS 参加 → ジャパンゲームズ（旧全国少年大会）参加
 - ・高校生団員 → JR 認定証取得者 → (県リーダー会) → 関東 JRS・ジャパンゲームズ参加
 → SRS に参加 ⇨ SR 認定証授与 → 関東・全国リーダー交流会参加
 - ・大学生団員（～20歳） → SR 認定証取得者 → ジャパンゲームズ参加 → 日独交流参加
 → 関東・全国リーダー交流会参加 ⇨ 公認スタートコーチ取得
- 中学校地域部活動展開と連携・協力していくクラブづくり

3 「地域ボランティアスポーツクラブ」としての立ち位置を確立しよう

- スポーツ少年団から地域スポーツクラブへ、意識・組織改革に挑戦
- 多様性、多世代、多種目への挑戦
- 地域のスポーツクラブとして認知されるための取組み → 総合型クラブへ挑戦
- クラブマネージャ、アシスタントマネージャーの養成

2025年度 上半期 Let's Share informatio

1. 5月16日 中学校部活動地域移行有識者会議最終提言がありました

- ① 地域移行 → 地域展開へ
- ② 2026年からの6年間で「改革実行期間」とし、休日については原則すべての部活動で「地域展開」の実現を目指し、平日も更なる改革を推進していく
- ③ 受益者負担の金額の目安を国が示す必要がある
- ④ 自治体が認定をおこなう仕組みを整えていく→ 明記

※室伏長官談話 「ピンチをチャンスに変える」

2. 6月15日 「第8回ジュニアスポーツフォーラム（228名参加）」が開催されました

※益子直美本部長より

「ジュニア・ユース期の子どもたちのニーズに応じた、多様なスポーツに親しむ環境（マルチスポーツ環境）を構築することの重要性について考えたい。」

- ① 全体企画：Not just one sport but more balansu ～画一的になってない？一つじゃなくて広げるチカラ～
- ② A分科会：学校部活動の地域連携・地域展開の現状を読み解く
- ③ B分科会：プレーヤーズセンタードを推進する単位団（クラブ）運営を考える
～子どもたちにスポーツの楽しみを提供し、心身の成長を促すために～
- ④ C分科会：どうする！次世代の地域スポーツを担うリーダー養成

3. 6月 「改正スポーツ基本法」が、国会にて成立しました

2011年50年ぶりに改訂されたスポーツ基本法は、2025年14年ぶりに改正されました。「スポーツ＝競技」という狭い視点を脱し、スポーツは健康や教育、街づくり環境そして共生社会の実現に寄与するプラットフォームであると位置づけられました。

改訂のポイント① スポーツの価値の再定義→スポーツは人を幸せにする社会的インフラ（基盤）である。
スポーツの機能 ⇨ する・見る・支える + 集まる・繋がる

改訂のポイント② アスリート・参加者の権利保護
ハラスメント禁止の明文化

改訂のポイント③ 気候変動への対応
気候変動に「留意」することを法文に明記

改訂のポイント④ スポーツと街づくりの一体化
街づくりとの連携が努力義務とされる

改訂のポイント⑤ スポーツ団体の運営の透明化の確保としてガバナンス強化

4. 7月 スポーツ指導者の在り方・役割として、「スポーツ指導者憲章」が発表されました

「ひとりでも多くの子どもたちがスポーツを通して健全に育つ」

令和7年度神奈川県スポーツ少年団エンジョイスportsフェスティバル記録

関東ブロック競技別交流大会（神奈川県予選会）

- 1 第31回神奈川県エンジョイ!スポーツフェスティバル 兼
 第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会バドミントン競技会神奈川県予選会
 【期 日】令和7年6月14日(土) 【場 所】ひらつかサン・ライフアリーナ 【参加数】20団体 183名

種 目	優 勝	準 優 勝	三 位	
6年男子	北村 大芽(綾瀬ジュニア)	岡村 星(綾瀬ジュニア)	定松 良汰(綾瀬ジュニア)	宮川 麻人(綾瀬ジュニア)
5年男子	金子 大貴(青葉ジュニア)	鈴木 旺輔(若草Jr.B.C.)	高木 陽向(法政クラブ)	寺本昌太郎(横浜白山)
4年男子	原 路偉(若草Jr.B.C.)	伴野 碧(青葉ジュニア)	小宮 七音(FUTAGO.jr)	浅野 陸(三条クラークJr.)
3・2年男子	清水 汰一(横浜白山)	仁科 颯斗(三条クラークJr.)	宮川 稜人(綾瀬ジュニア)	青木 善矢(法政クラブ)
1年生以下男子	イフティカールハーミム(シャノワール)	佐伯 湊空(綾瀬ジュニア)		葦澤 花(横浜白山)
6年女子	大東 心美(青葉ジュニア)	崎坂 萌乃(横浜白山)	小林 楓奈(横浜白山)	白倉 美空(横浜白山)
5年女子	石若 璃乃(法政クラブ)	小川 結花(横浜白山)	田中 柚羽(綾瀬ジュニア)	富岡 薫乃(三条クラークJr.)
4年女子	田中 昂(綾瀬ジュニア)	中村 奏緒(法政クラブ)	高畑 葵(若草Jr.B.C.)	鈴木 葉(横浜白山)
3・2年女子	岡村優鈴奈(綾瀬ジュニア)	寺本有弥那(横浜白山)	小金井輝心(青葉ジュニア)	
1年生以下女子	清水 千紘(横浜白山)			

- 2 エンジョイ!スポーツフェスティバル2025 兼 第50回神奈川県スポーツ少年団軟式野球交流大会
 【期 日】令和7年5月18日(日)、6月1日(日)、7日(土)
 【場 所】厚木市宮及川球技場、ウイツツひばり球場 【参加チーム数】15チーム

優 勝	2 位	3 位
湘南エース(平塚市代表)	横須賀ジャガーズ(横須賀市代表)	ジュニア葵(横浜市代表) 鶴の原ヤングノーブルズ(相模原市代表)

- 3 第44回神奈川県スポーツ少年団エンジョイ!スポーツフェスティバル 兼
 第44回関東ブロックミニバスケットボール交流大会神奈川県予選会
 【期 日】令和7年6月15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、7月6日(日)
 【場 所】シンコースポーツ寒川アリーナ、海老名総合体育館、秋葉台文化体育館、秩父宮記念体育館

	優 勝	2 位	3 位	
男 子 【参加数】33チーム	柿生 (川崎市)	中原 76ers (川崎市)	K・O Kings (藤沢市)	汐見台 (横浜市)
女 子 【参加数】29チーム	菅リトルツイスターズ (川崎市)	東希望が丘 ミニバスケットボール部(横浜市)	香川ミニバス Angels (茅ヶ崎市)	桜丘ミニスターズ (大和市)

- 4 第48回神奈川県エンジョイ!バレーボールフェスティバル 兼
 第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会バレーボール競技会神奈川県予選会
 【期 日】令和7年7月5日(土)、6日(日)
 【場 所】ひらつかサン・ライフアリーナ、県立スポーツ会館、川崎市立田島支援学校(さくら校、田島校)
 座間市立旭小、綾瀬市立綾西小、小田原市立国府津小、相模原市立もえぎ台、秦野市立鶴巻小

	優 勝	2 位	3 位	
男 子 【参加数】16チーム	港南台ジュニア (横浜市)	藤沢クラブ (藤沢市)	田名バレーボール (相模原市)	北相チェリッシュ (相模原市)
女 子 【参加数】27チーム	緑台VBC (伊勢原市)	下中スピリッツ (小田原市)	矢作スカイブルー (小田原市)	北相チェリッシュ (相模原市)

5 第15回神奈川県空手道エンジョイ!スポーツフェスティバル 兼
 第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会空手道競技会神奈川県予選会
 【期 日】令和7年5月31日(土) 【場 所】シンコースポーツ神奈川県立武道館
 【参加数】8団体 135名 (形：76名/組手：59名)

形競技	選手数	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小4男子	12	喜納 悠太(湘南空手道クラブ)	中山 新太(鳳 友 会)	江藤 夏葵(湘南空手道クラブ)	岡村 柚輝(一友会空手道)
小4女子	7	狩野 楓果(鳳 友 会)	宮下釉月音(葉山町葉山空手道)	辻本 羽詩(葉山町葉山空手道)	小島 奈々(湘南空手道クラブ)
小5男子	11	小笠原悠人(日本空手道翔成會)	馬場 廉太(鳳 友 会)	木村 仁(湘南空手道クラブ)	亀山 京架(湘南正拳クラブ)
小5女子	6	益田 杏璃(湘南空手道クラブ)	小林芹莉珠(横浜糸東会空手道)	櫻井 凜(葉山町葉山空手道)	田邊 凜(葉山町葉山空手道)
小6男子	8	岩田 煌將(湘南空手道クラブ)	五味晃樹(鳳 友 会)	吉田 翔星(鳳 友 会)	吉田 昊生(湘南空手道クラブ)
小6女子	5	小島 実紗(湘南空手道クラブ)	植村 東子(葉山町葉山空手道)	野中 詩友(湘南空手道クラブ)	白石 美沙(湘南空手道クラブ)

組手競技	選手数	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小4男子	12	中山 新太(鳳 友 会)	白井 瑠助(鳳 友 会)	兼平 悠汰(一友会空手道)	小坂 尚義(葉山町葉山空手道)
小4女子	5	狩野 楓果(鳳 友 会)	小倉 早瑛(一友会空手道)		
小5男子	9	馬場 廉太(鳳 友 会)	亀山 京架(湘南正拳クラブ)	小笠原悠人(日本空手道翔成會)	中村 駆(英 友 会)
小5女子	4	小林芹莉珠(横浜糸東会空手道)	田邊 凜(葉山町葉山空手道)		
小6男子	6	萩原 廉(鳳 友 会)	平 朔弥(湘南空手道クラブ)		
小6女子	5	小島 実紗(湘南空手道クラブ)	野中 詩友(湘南空手道クラブ)		

形競技	選手数	優 勝	準 優 勝	敢 闘 賞	
幼年・小1 女子	2	平野 結彩(横浜糸東会空手道)		田邊 悠(葉山町葉山空手道)	
小1男子	5	鈴木 裕翔(英 友 会)	糟谷 柊多(横浜糸東会空手道)	長井 稜真(横浜糸東会空手道)	石井 咲(湘南空手道クラブ)
小2男子	6	高瀬 礼(横浜糸東会空手道)	笠羽 太尊(英 友 会)	根本 千遙(横浜糸東会空手道)	
小2女子	4	海沼 美花(横浜糸東会空手道)	萩原衣梨奈(鳳 友 会)		
小3男子	6	多田 真(湘南空手道クラブ)	藤井 渉太(湘南正拳クラブ)		
小3女子	5	野中 千詩(湘南空手道クラブ)	佐藤衣千花(湘南空手道クラブ)		

組手競技	選手数	優 勝	準 優 勝		
幼年・小1 男女	2	鈴木 裕翔(英 友 会)			
小2男子	3	菊地迅之維(葉山町葉山空手道)			
小2女子	3	萩原衣梨奈(鳳 友 会)			
小3男子	6	多田 真(湘南空手道クラブ)	平野 陽翔(横浜糸東会空手道)		
小3女子	4	野中 千詩(湘南空手道クラブ)	佐藤衣千花(湘南空手道クラブ)		

第44回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

【交流大会】令和7年7月12日(土)～7月27日(日) 【場 所】埼玉県(所沢市民体育館ほか)

種 目	参加チーム	記 録
軟式野球	湘南エース	Aブロック：3位
バレーボール	緑台VBC	2位グループ：3位
ミニバスケット ボール	男子：柿生 女子：菅リトルツイスターズ	1位リーグ：2位 2位リーグ：2位
バドミントン	男子：神奈川県選抜/女子：神奈川県選抜	男子：1位/女子：1位
空手道	男子：神奈川県選抜/女子：神奈川県選抜	総合順位：6位/女子：【形】A 3位 B 4位

総合開会式の様子



第20回関東小学生バドミントン選手権大会 兼
 第34回全国小学生バドミントン選手権大会関東地区予選会(ダブルス戦) 兼
 神奈川県スポーツ少年団競技別交流大会【バドミントン】(ダブルス戦)

【期 日】令和7年8月23日 【場 所】アサンテ スポーツパーク(県立スポーツセンター)スポーツアリーナ1

種 目	優 勝	準 優 勝	三 位
6年 男子複	⑥岡村 星 ⑥定松 良汰 (綾瀬ジュニアバドミントンクラブ)	⑥木村 佳汰 ⑤原田 悠作 (NP神奈川)	⑥升 皓羽誠 ⑥古本 優悟 (法政クラブ)
5年 男子複	⑤楊 鐘茗 ⑤小山 大耀 (Selfish)	⑤遠山 正曜 ④竹内 仁 (Azzurri Badminton Club)	⑤伊藤 大地 ④小宮 七音 (FUTAGO)
4年以下 男子複	④佐藤 絆俐 ④佐藤 結俐 (Selfish)	③石附 優馬 ③武田 航 (NP神奈川)	④遠藤 陽馬 ②森本 皓太 (NP神奈川)
6年 女子複	⑥長原 灯 ⑥崎坂 萌乃 (横浜白山バドミントン)	⑥小林 侑夏 ⑥小林 楓奈 (横浜白山バドミントン)	⑥黒岩 遥 ⑤田宮 真愛 (NP神奈川)
5年 女子複	⑤島崎 詩花 ⑤曾根 世菜 (Selfish)	⑤小川 結花 ⑤白倉 美空 (横浜白山バドミントン)	⑥浅野 凛 ⑥篠田 佳季 (三条クラークJr.)
4年以下 女子複	④中村 奏緒 ③中島 菜晴 (法政クラブ)	⑤武井 穂乃 ⑤中川 遥葵 (NP神奈川)	⑤田中 柚羽 ⑤井出 葵 (綾瀬ジュニアバドミントンクラブ)
		④鈴木 紺 ④内田 千結 (横浜白山バドミントン)	④渡邊 心結 ②渡邊 彩心 (串川育成会)
			②鈴木 葉 ②白倉 梨乃 (横浜白山バドミントン)

■神奈川県スポーツ少年団エンジョイスportsフェスティバル下半期

10月以降開催事業について

スポーツフェスティバル

競技	開催期日	会場	申込締切
ビーチフェスティバル	令和7年11月3日(祝月)	ひらつかビーチパーク	10/24(金)
バレーボール	令和7年12月6日(土)、7日(日)	ひらつかサン・ライフアリーナほか	10/9(木)
空手道	令和7年12月13日(土)	シンコースポーツ県立武道館	10/30(木)
剣道	令和7年12月6日(土)	シンコースポーツ県立武道館	9/25(木)
柔道	令和8年2月11日(祝水)	シンコースポーツ県立武道館	11/20(木)

研修会

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の有効期間は、資格登録後4年間です。

資格を更新するためには、資格認定日(更新日)から資格有効期限の6か月前までに、研修会を最低1回受ける必要があります。

競技	開催期日	会場	申込締切
指導者研修会	令和7年11月30日(日)	かながわ県民センター	9/10～11/23
指導者研修会	令和8年1月17日(土)	小田原アリーナ	11/1～1/12

公認スポーツ指導者基本登録料の改定のお知らせ(令和8年10月登録以降)

令和8(2026)年10月以降の登録料

● デジタル版 ● 13,000円	● ペーパーベース版 ● 17,000円
<p>「Sport Japan」や「スポーツ指導者手帳」「各種案内・通知」など全ての印刷物をデジタル化しそれらの閲覧や確認はオンライン(メール含む)で提供します。</p> <p>登録料の納入はクレジットカード等の電子決済になります。</p>	<p>これまで通り各種の印刷物を郵送等で提供し、登録料の納入方法も従来通りです。</p> <p>※令和7年度中に養成講習を受けた方は、令和8年10月の新規登録時に限り現登録料10,000円。</p>

表彰式 令和7年11月30日(日) 11時～12時 かながわ県民センター 2階ホール

神奈川県スポーツ少年団では、スポーツ少年団として自覚を高め、豊かな団活動の推進を図るために団活動10年以上の団体で毎年1回以上運動適正テストを行っている団を優良スポーツ少年団として表彰しています。また、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者として10年以上指導にたずさされている方を指導者表彰しています。

令和7年度は次の団体、指導者を表彰します。

■ 優良団体 ■ 3団体

馬堀FCルンデ(横須賀市)	小田原チーターズ(小田原市)	成瀬サッカークラブ(伊勢原市)
---------------	----------------	-----------------

■ 指導者 ■ 13名

兵藤 政和(ジュニア葵)	松本 洋一(大野北少年柔道教室)	杉村 佳彦(大沢フロッグ)
清水 洋隆(相模原北署剣士会)	木下 香奈(大道バドミントン)	林 由直(下中スピリッツ)
矢ヶ村和明(小田原チーターズ)	吉村 賢次(長谷)	嵯峨栄一郎(門沢橋小)
太田 裕二(座間フェニックス)	若林 正啓(一之宮ストロングス)	
田邊 一也(藤沢本町ミニバスケットボール)	谷川 清(日本空手道研修会修徳館)	

■ 役員・スタッフ ■ 3名

赤石 隆之(座間ビーバース)	近藤竜之亮(座間ビーバース)	小林 英司(一之宮ストロングス)
----------------	----------------	------------------

スポーツ少年団との出会いと関わり

小田原市スポーツ少年団
本部長 剣持 栄

私とスポーツ少年団との出会いは、長男が小学校に入学した時です。

地元の小学校にサッカースポーツ少年団があり、身近なところで、放課後や休日に子どもがからだを動かせる場所を提供してくれたことが魅力でした。

その後、2歳下の二男もサッカーを始め、子ども2人がスポーツ少年団にお世話になりました。

保護者として、できるときにお手伝いをしていましたが、それ以外で何か役に立つことはできないかと考え、特段、サッカーをやっていたわけではありませんが、4級審判員の資格を取得し、10年間、チームに帯同して審判をやりました。

私の子どもは、その後もサッカーだけでなく、フットサル、ラグビーと勝負にこだわらず、スポーツを継続していましたので、楽しく、生涯にわたりスポーツを続けられるスポーツ少年団の精神を少しでも植えつけられたのかなと思っています。

また、サッカーの審判だけでなく、子どもたちと一緒にいる時間が長くなったので、子どもたちに何か伝えるには、スポーツ少年団の理念を理解することから、平成11年に認定員の資格を取得し、チーム全体の指導に活かすことができてきたと思います。

そうして、小田原市内を始め様々なチームと練習、試合をしながら、交流を深めていたところ、「一緒に小田原市本部役員をやろう。」と声をかけていただき、平成15年4月から常任委員となり、サッカーだけでなく他の種目も含めてスポーツ少年団の様々な活動について知ることができました。

平成29年4月からは、副本部長を務め、片山美代子本部長の退任に伴い、令和4年4月から本部長を務めています。

小田原市スポーツ少年団の常任委員は、自分の仕事を持ちながら団活動も行っている方がほとんどなので、公益財団法人小田原市体育協会の皆様の力を借りて、定例の常任委員会等の会議を通じて、常任委員全員が情報を共有しながら本部運営をしています。



(写真右側) 指導者研修会 講師

長谷川 賢宏

有限会社ケッズグループ 代表取締役

トレーナー歴

- ・ロンドンオリンピックビーチバレー
日本代表チーム(2012)
- ・全日本バレーボール
ユニバーシアードチーム(2014～15)
- ・日本オリンピック委員会
医科学強化スタッフ(2013～16)
- ・秋田県少年選抜相撲国体チーム
強化アドバイザー
- ・共栄学園バレーボール部トレーナー
- ・MAVEN サッカースクール
コンディショニングアドバイザー

小田原市スポーツ少年団の特色



小田原市スポーツ少年団は昭和42年に設立されました。現在、5種目12団で320名の団員や指導者等が登録しており、多彩な競技を通じて、子どもたちの健全育成を目的に活動しています。

小田原市スポーツ少年団本部では、年間を通じて各種事業や種目別交流大会を開催しています。

その中でも、特に、今年で43回目となるスポーツフェスティバルが最も大きな事業です。日頃の種目の枠を超えて、他団体の団員、指導者や母集団の皆様同士の交流を図ることを目的に毎年秋に開催しております。

イベント内容は、各団対抗の綱引きやリレー、全員参加の〇×クイズなど誰もが楽しめる内容が盛りだくさんで、成績の良いチームには表彰や賞品もあります。

また、スポーツ研修会では、新運動適性テストを実施し団員一人ひとりの体力や運動能力をはかり、毎年実施することで体力の変化・成長を確認する良い機会となっています。

その他にも、専門の方をお呼びして指導者研修会を開催するなど、指導者の資質向上にも力を入れています。

小田原市でも少子化とともに団、団員が年々減少傾向であることが課題となっておりますが、本部の各種事業を団員募集活動の場として活用していただくなど様々な工夫をこらし募集活動の強化に力を入れて、減少傾向を克服することを目指しています。



2025年度 指導協研修事業

今年度も更新研修2会場で実施します

11月30日横浜会場では、全国スポーツ少年団指導者協議会運営委員長の伊藤秀志先生をお迎えして、「スポーツ少年団で活動することの意義」を講演とグループ討議で深めていきます。

また来年1月17日の小田原会場では、日本ペップトーク普及協会認定講師の松島斉先生をお迎えして「ペップトークで元気なスポーツ活動を」をテーマに講演とグループ討議を予定しています。

スポーツ少年団が大きな変革を予定している中、少年団の近未来像を確認し、指導のあり方を学びなおすことは、子どもたちの未来に責任を持つ指導者の重要な責務であり、指導者の人間力を高めるためにも大切なことと考えます。

より多くの公認スポーツ指導者の方々、並びに少年団に関わる指導者・保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

横浜会場	2025年11月30日(日) 午後1時～	かながわ県民センター2階ホール
小田原会場	2026年 1月17日(土) 午後1時～	小田原アリーナ研修室

問い合わせ

神奈川県スポーツ少年団指導者協議会委員長 梅井 和哉
090-4170-3194 E-mail narasia.k.u2829@gmail.com

編集後記

- *3頁～5頁には関東ブロック競技別交流大会神奈川県予選会記録と埼玉県会場の本戦の写真と結果です。今年度からエンジョイススポーツフェスティバルと名称変更されましたが、その趣旨をしっかりと受止めていきたいと思っております。今後どのように展開され定着していくか、楽しみでもあります。
- *さて、7頁の市町本部紹介は小田原市剣持本部長です。県内でも有数の伝統のあるスポーツ少年団本部、前任の片山美代子本部長には私もご指導頂きました。剣持本部長のスポ少との関わりとその真剣な本部運営・イベント開催等に共感を覚えます。これからのスポ少活動全般に活躍されることを願っています。
- *1・2頁にはスポーツ界の動向・部活動の地域移行など安倍県本部長から貴重な最新情報が提供されています。本部長曰く、「現場でまだ認識していない動きが日本スポーツ協会(少年団)レベルで進められている状況があるのでは。」是非一読して下さい。「改正スポーツ基本法」なども注視したいですね。状況変化を共有してスポ少の立ち位置・あり方を一緒に考え行動していきましょう。

令和7年度(2025年度)
令和7年4月1日から
令和8年3月31日まで

スポーツ/文化活動/ボランティア活動

団体活動のための 小さな掛金大きな補償

スポーツ安全保険®



スポあんネット
インターネットでかんたん加入

保険の詳細内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。



加入区分・掛金 (年度初回加入時は4名以上)

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C (64歳以下) B (65歳以上)	1,850円 1,200円
大人 (高校生以上)	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団体の送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
全年齢	危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	D	11,000円
子ども (中学生以下)	個人活動補償型 A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
	個人活動補償型 C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW (64歳以下)	4,850円
大人 (高校生以上)	個人活動補償型 B 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	BW (65歳以上)	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C-B-CW-BW区分の年齢の判断は「令和7年4月1日」を基準とします。

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際は、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

(引受幹事保険会社)
東京海上日動火災保険株式会社 ☎0120-233-801
担当課 公務第2部 文教公務室 (平日9:00~17:00)
(共同引受保険会社(令和7年4月予定))
あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

公益財団法人スポーツ安全協会
<https://www.sportsanzen.org>

令和7年1月作成 24TC-005947